

環境に関する市民アンケート調査
地球温暖化防止・脱炭素化に関する事業者アンケート調査

結果報告書

令和5年9月

目次

	(頁)
1 調査概要 -----	1
1-1 調査目的-----	1
1-2 調査方法-----	1
1-3 調査項目-----	2
1-4 結果の集計・整理について-----	2
1-5 調査結果概要-----	3
2 市民アンケート調査結果 -----	6
2-1 あなたご自身のことについて-----	6
2-2 戸田市内の環境における満足度と重要度について-----	8
2-3 環境活動について-----	12
2-4 地球温暖化防止と気候変動について-----	14
2-5 自由意見-----	20
3 事業者アンケート調査結果 -----	24
3-1 貴事業所のことについて-----	24
3-2 地球温暖化防止・脱炭素化について-----	25
3-3 自由意見-----	33
4 資料 -----	34
4-1 市民アンケート調査票-----	34
4-2 事業者アンケート調査票-----	38

1 調査概要

1-1 調査目的

本アンケートは、市民の環境に関する考えや取り組み、事業者の地球温暖化防止・脱炭素化に関する考えや取り組みを把握し、「戸田市環境基本計画 2021」の中間見直しに反映していくための基礎資料を得ることを目的に実施しました。

1-2 調査方法

表1-1 アンケートの調査方法

	市民	事業者
調査対象	満18歳以上の市内居住者	市内事業所
抽出法	「住民基本台帳」をもとにした無作為抽出法	「経済センサス-活動調査」をもとにした無作為抽出法
調査方法	郵送による配付、 返信用封筒による回収 及びWebによる回答	郵送による配付、 返信用封筒による回収 及びWebによる回答
調査期間	令和5年6月29日 ～7月17日	令和5年6月29日 ～7月17日
配付数	600件	200件
回収数	163件 (内Webによる回答44件)	52件 (内Webによる回答10件)
回収率	27.2%	26.0%

1-3 調査項目

(1) 市民アンケート調査

- ① 戸田市内の環境における満足度と重要度について
- ② 環境活動について
- ③ 地球温暖化防止と気候変動について
 - a 国のカーボンニュートラル宣言について
 - b 身の回りでの気候変動の影響について
 - c 地球温暖化防止に関する取り組みについて
 - d 今後、戸田市に特に力を入れてほしいと思う取組について

(2) 事業者アンケート調査

- ① 地球温暖化防止・脱炭素化について
 - a 国のカーボンニュートラル宣言について
 - b 地球温暖化防止・脱炭素化への考え方とその理由について
 - c 地球温暖化防止に関する取り組みについて
 - d 地球温暖化防止に取り組む上での課題について
 - e 今後、特に必要な公的支援について

1-4 結果の集計・整理について

(1) 回答率

回答率については、百分率で表示し、設問毎に各回答を回答者総数で除した割合で、小数第2位を四捨五入集計しており、百分率合計が100%にならない場合があります。

(2) 無回答

無回答には無効も含まれています。無効とは、単一回答カ所に複数回答した場合の除外回答で、無回答は無記入の意味であり、両者を合算して無回答として集計しています。

1-5 調査結果概要

(1) 市民アンケート調査

① 戸田市内の環境における満足度と重要度について

戸田市内の環境における満足度について、「満足」「やや満足」を合わせた値が最も高かった項目は、「庭・公園などの緑化や緑道の整備」でした。次いで、「まちの清潔さやきれいさ（ごみの散乱などが無い）」、「水辺の親しみやすさ」の順となっています。

「不満」「やや不満」を合わせた値が最も高かった項目は、「川や水路のきれいさ」でした。次いで、「歩行者空間の快適さ・自転車の利用しやすさ」、「まちの静けさ（騒音・振動）」の順となっています。

戸田市内の環境における重要度について、「特に重要」「やや重要」を合わせた値が最も高かった項目は、「まちの清潔さやきれいさ（ごみの散乱などが無い）」でした。次いで、「川や水路のきれいさ」、「歩行者空間の快適さ・自転車の利用しやすさ」の順となっています。

「重要ではない」「あまり重要でない」を合わせた値が最も高かった項目は、「野鳥・昆虫などの身近な生き物とのふれあい」でした。次いで、「水辺の親しみやすさ」、「環境について学ぶ機会・場の充実」の順となっています。

② 環境活動について

環境活動について、市民の関心を高めるために重要だと思われることは、「次世代を担う子どもたちへの環境学習を推進する」が最も多く、次いで、「市民・事業者・市の連携・協力による環境活動を推進する」、「環境への意識を高める場や機会を提供する」の順となっています。

③ 地球温暖化防止と気候変動について

a 国のカーボンニュートラル宣言について

国のカーボンニュートラル宣言について、「知っているが、内容を理解していない」が最も多く、次いで、「知っており、内容も理解している」、「知らなかったが、内容は理解できる」の順となっています。

b 身の回りでの気候変動の影響について

身の回りで気候変動の影響が既に現れていると感じるものは、「夏の猛暑、冬の暖冬」が最も多く、次いで、「極端な豪雨の増加」、「熱中症などの暑熱障害」の順となっています。

c 地球温暖化防止に関する取り組みについて

地球温暖化防止に関する取り組み状況について、「実施している。今後も継続する」が最も多かった項目は、「食べ残しをしない、必要以上に食料品を買わない」でした。次いで、「レジ袋などごみになるものを買わない・貰わない」、「マイボトル（水筒など）の利用や給水スポットの活用」の順となっています。

「実施していない。今後実施したい。」が最も多かった項目は、「地球温暖化防止に向けた取り組みや活動に参加する」でした。次いで、「地球温暖化や地球温暖化防止について学習や情報収集をする」、「再生可能エネルギーにより発電された電力への切り替え」の順となっています。

d 今後、戸田市に特に力を入れてほしいと思う取組について

今後、戸田市に特に力を入れてほしいと思う取組は、「気候変動がもたらす気象災害への対応」が最も多く、次いで、「都市機能の集積や公共交通機関の利便性の向上による低炭素都市づくり」、「省エネ家電や断熱効果のある複層ガラス、太陽光発電などの環境に配慮した機器の建築物への導入支援」の順となっています。

(2) 事業者調査

① 地球温暖化防止・脱炭素化について

a 国のカーボンニュートラル宣言について

国のカーボンニュートラル宣言について、「知っており、内容も理解している」が最も多く、次いで、「知っているが、内容を理解していない」の順となっています。

b 地球温暖化防止・脱炭素化への考え方とその理由について

地球温暖化防止・脱炭素化に取り組む必要性について、「ある程度必要である」が最も多く、「大いに必要である」を合わせると約77%が必要であると回答しています。

地球温暖化防止・脱炭素化に取り組むことが必要な理由について、「知っており、内容も理解している」が最も多く、次いで、「SDGsへの対応」、「企業の社会的責任」の順となっています。

地球温暖化防止・脱炭素化に取り組むことが必要でない理由について、「自事業所へのメリット（利益への影響など）がない・わからない」、「取り組みにおける費用負担が大きい」、「自事業所の取り組みが地球温暖化防止に与える影響は小さく無意味だと考えている」が挙げられています。

c 地球温暖化防止に関する取り組みについて

地球温暖化防止や気候変動の影響への対策に寄与する設備等に関する取り組み状況について、「導入している」が最も多かった項目は、「LED照明の導入」でした。次いで、「省エネ性能の高い冷暖房機器の導入」、「業務使用機器の省エネ型への切り替え」の順となっています。

「今後導入したい」が最も多かった項目は、「省エネ性能の高い冷暖房機器の導入」、「記録的豪雨・暴風の発生に伴う災害・インフラ対策」でした。次いで、「自然災害時における電力等エネルギーの確保」の順となっています。

地球温暖化防止や気候変動の影響への対策に関する取り組み状況について、「実施している。今後も継続する。」が最も多かった項目は、「事業ごみのリサイクルに努める」でした。次いで、「気温上昇や暑熱による従業員や来訪者への健康リスク対策」、「事業所におけるプラستي

ックごみの減量に努める」の順となっています。

「実施していないが、今後、実施したい。」が最も多かった項目は、「地域の地球温暖化防止の取り組みに支援・協力する」でした。次いで、「積極的に地球温暖化防止について学習する」、「地球にやさしい製品やグリーン購入を率先して実施している」、「同業種間での地球温暖化防止に向けた協力を進める」の順となっています。

d 地球温暖化防止に取り組む上での課題について

地球温暖化防止に取り組むに当たり、課題に感じる点について、「取り組むための知識やノウハウが不足している」、「どのレベルまで対応が必要か分からない」が最も多く、次いで、「取り組みを推進する人材がない」の順となっています。

e 今後、特に必要な公的支援について

今後、特に必要な公的支援は、「補助金（設備投資・研究開発等）金融支援」が最も多く、次いで、「情報提供」、「金融支援」、「企業間連携支援」の順となっています。

2 市民アンケート調査結果

※表中の「n」は、サンプル数を表しています

2-1 あなたご自身のことについて

あなたが該当するものをそれぞれ1つ選び、番号を○で囲んでください。

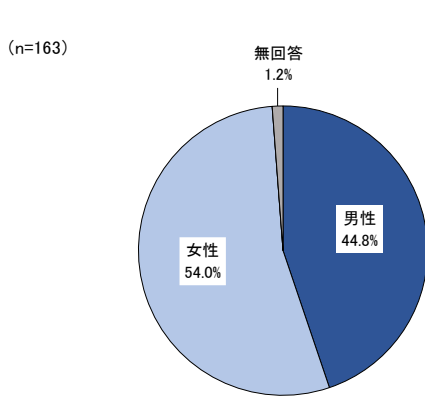


図2-1 性別

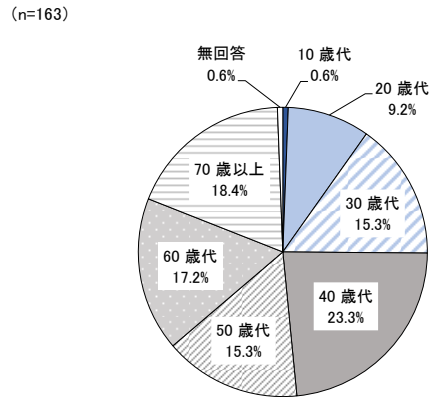


図2-2 年齢

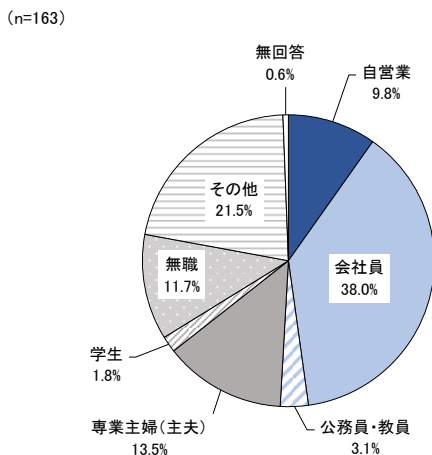


図2-3 職業

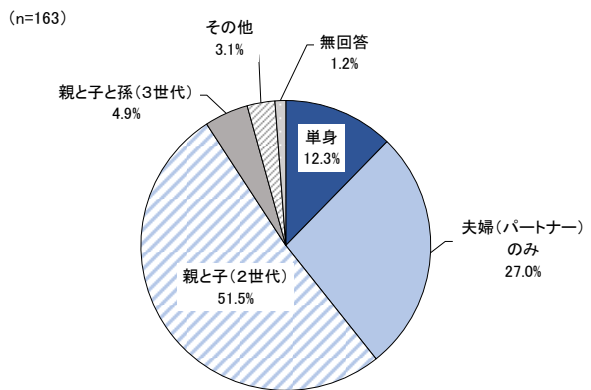


図2-4 世帯構成

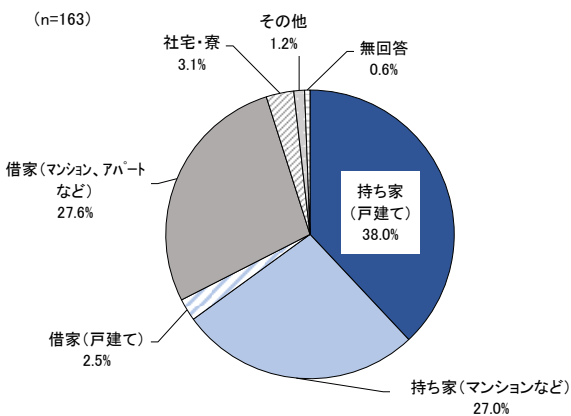


図2-5 住宅の種類

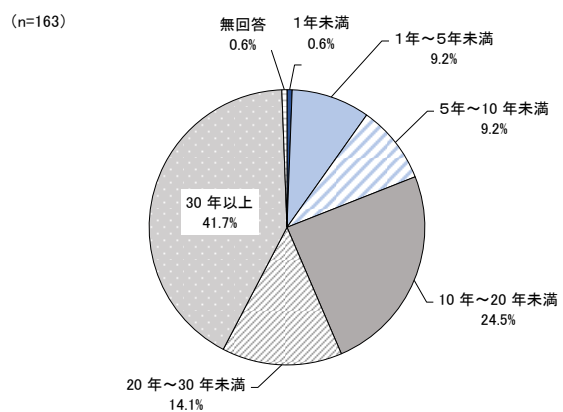


図2-6 戸田市居住年数

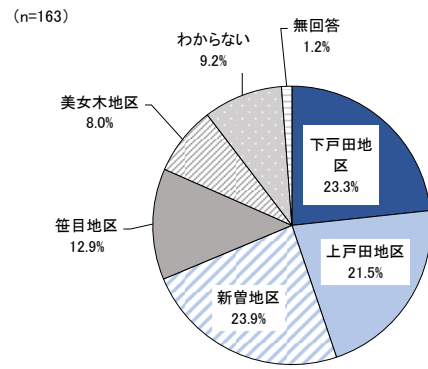


図2-7 居住地区

2-2 戸田市内の環境における満足度と重要度について

問1. 戸田市内の環境についてどのように感じていますか。各項目について、満足度1～5、重要度A～Eの中のをそれぞれ1つ選び、○を付けてください。

戸田市内の環境における満足度について、「満足」「やや満足」を合わせた値が最も高かった項目は、「庭・公園などの緑化や緑道の整備」でした。次いで、「まちの清潔さやきれいさ（ごみの散乱などが無い）」、「水辺の親しみやすさ」の順となっています。

「不満」「やや不満」を合わせた値が最も高かった項目は、「川や水路のきれいさ」でした。次いで、「歩行者空間の快適さ・自転車の利用しやすさ」、「まちの静けさ（騒音・振動）」の順となっています。

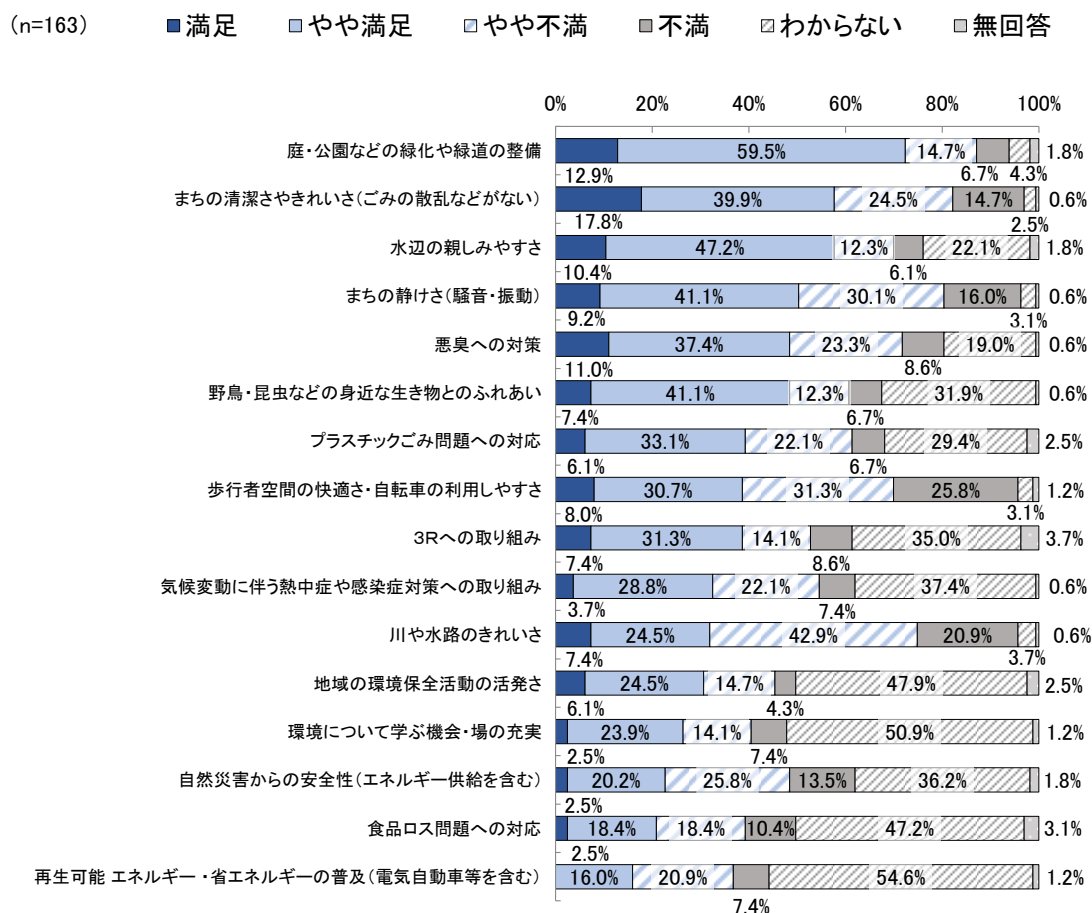


図2-8 戸田市内の環境における満足度

戸田市内の環境における重要度について、「特に重要」「やや重要」を合わせた値が最も高かった項目は、「まちの清潔さやきれいさ（ごみの散乱などが無い）」でした。次いで、「川や水路のきれいさ」、「歩行者空間の快適さ・自転車の利用しやすさ」の順となっています。

「重要ではない」「あまり重要でない」を合わせた値が最も高かった項目は、「野鳥・昆虫などの身近な生き物とのふれあい」でした。次いで、「水辺の親しみやすさ」、「環境について学ぶ機会・場の充実」の順となっています。

(n=163) ■特に重要 □やや重要 □あまり重要でない □重要ではない □わからない □無回答

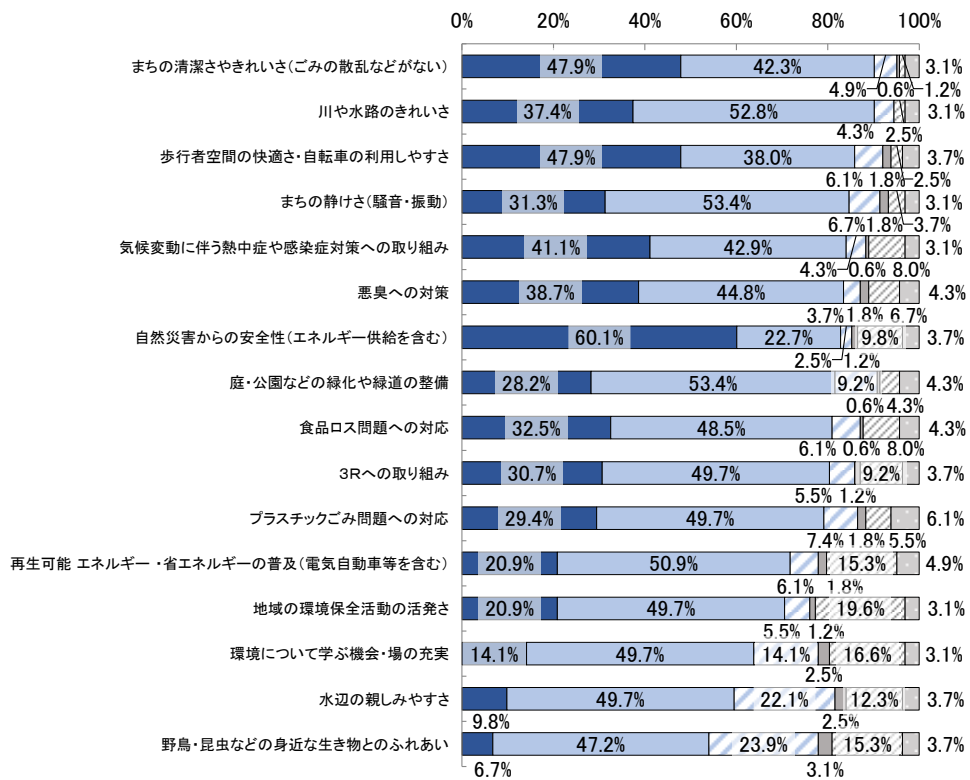


図2-9 戸田市内の環境における重要度

戸田市内の環境における満足度と重要度の散布図は次頁のとおりです。

散布図は、各項目の重要度の平均値を縦軸に、満足度の平均値を横軸にしてあらわしたものです。平均値は回答の選択肢により下表のとおり点数化して、各選択肢の回答者数をかけた点数を各項目の総回答者数で割った値としています。

表2-1 選択肢の配点

満足度	重要度	点数
満足	特に重要	2点
やや満足	やや重要	1点
やや不満	あまり重要でない	-1点
不満	重要ではない	-2点
わからない（無回答含む）	わからない（無回答含む）	0点

満足度が高く重要度も高い項目は、「まちの清潔さやきれいさ（ごみの散乱などが無い）」、「悪臭への対策」でした。

満足度が高く重要度が低い項目は、「水辺の親しみやすさ」、「野鳥・昆虫などの身近な生き物とのふれあい」でした。

満足度が低く重要度が高い項目は、「川や水路のきれいさ」、「歩行者空間の快適さ・自転車の利用しやすさ」、「自然災害からの安全性」でした。

満足度が低く重要度が低い項目は、「再生可能エネルギー・省エネルギーの普及」でした。

2019年度調査から傾向に変化がみられた項目は次のとおりです。

- 「3Rへの取り組み」、「野鳥・昆虫などの身近な生き物とのふれあい」の満足度が上昇
- 「まちの静けさ（騒音・振動）」の満足度が低下

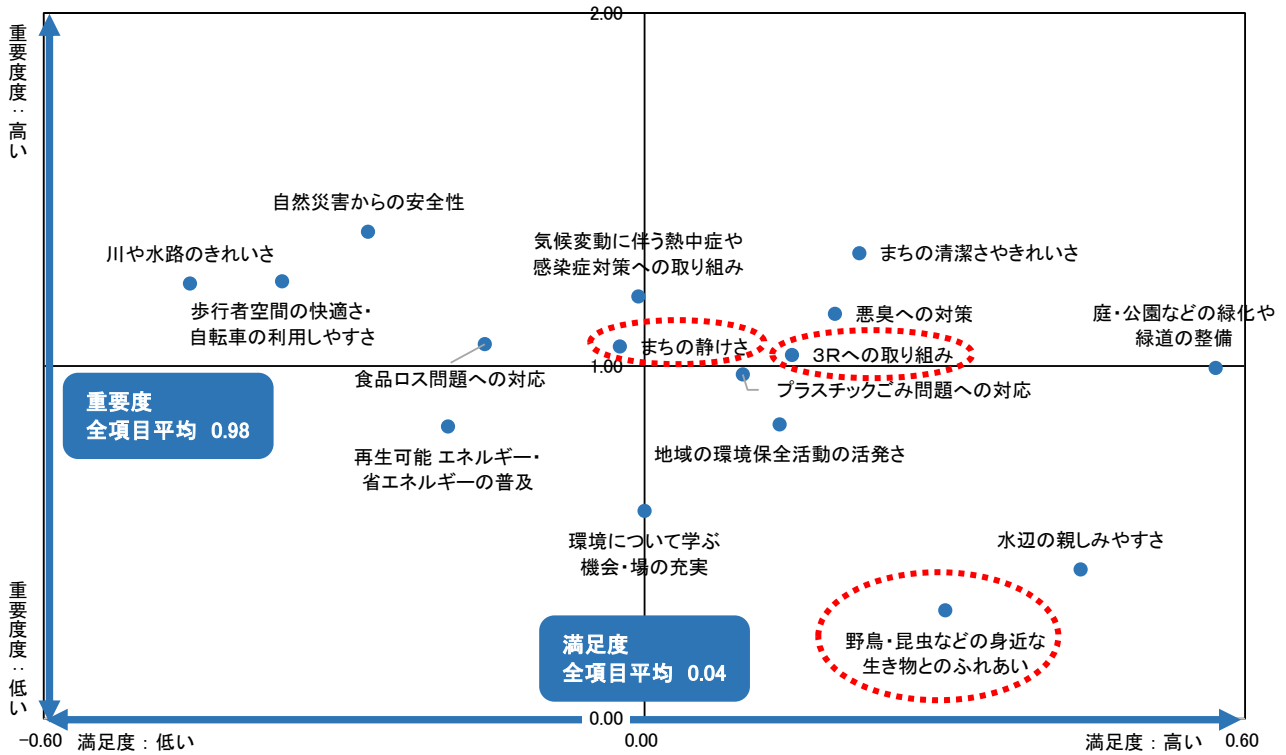


図2-10 戸田市内の環境における満足度と重要度

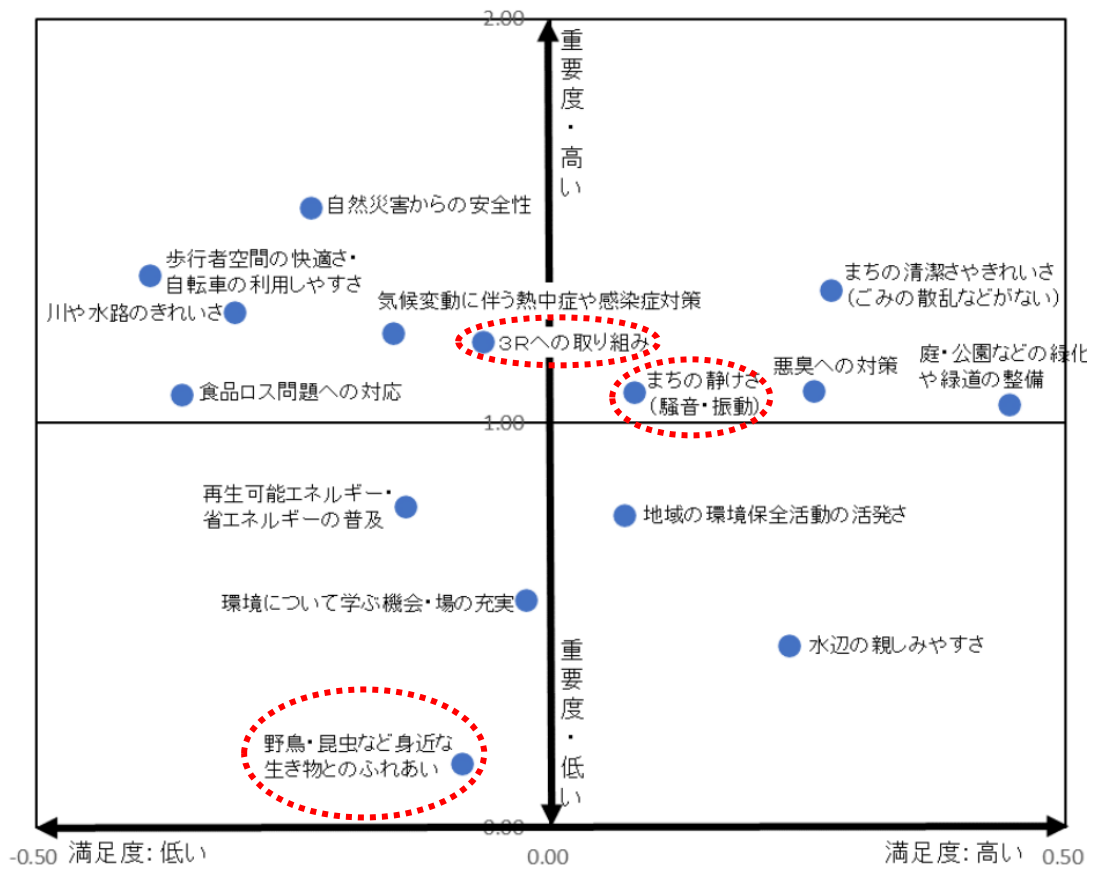


図2-11 【2019年度調査】戸田市内の環境における満足度と重要度

2-3 環境活動について

問2. 環境活動について、市民の皆様の関心を高めるためにどのようなことが重要だと思いますか。次の中から3つまで選び、番号を○で囲んでください。

環境活動について、市民の関心を高めるために重要だと思われることは、「次世代を担う子どもたちへの環境学習を推進する」が最も多く、次いで、「市民・事業者・市の連携・協力による環境活動を推進する」、「環境への意識を高める場や機会を提供する」の順となっています。

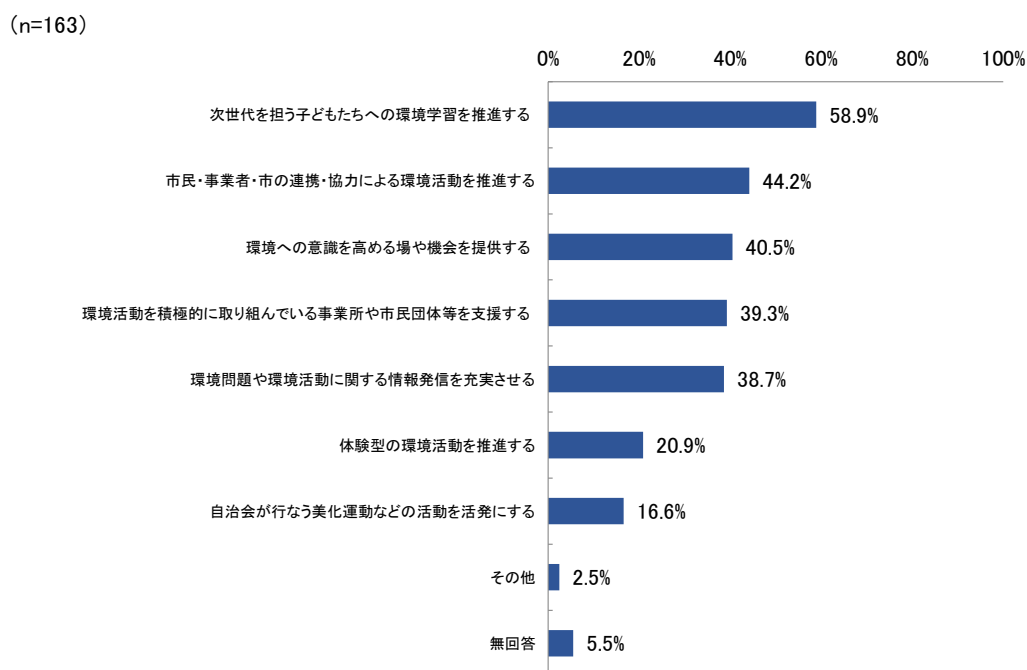


図2-12 環境活動について

【その他回答】

No.	その他回答
1	交通安全（歩行者や自転車の安全）
2	「自治会が行なう美化運動などの活動を活発にする」の自治会ではなく全世帯の協力を。
3	前項①～⑥で回答した通りに「わからない」つまり市の活動を見（魅）せるべきでは。
4	インスタなどをフル活用し若者の目に触れるようにすれば良い。
5	美化計画における具体的対象エリアに関する発信と結果報告の更なる活性化

【年代別集計】

年代	n	市民・事業者・市の連携・協力による環境活動を推進する	次世代を担う子どもたちへの環境学習を推進する	環境への意識を高める場や機会を提供する	体験型の環境活動を推進する	自治会が行なう美化運動などの活動を活発にする	環境活動に積極的に取り組んでいる事業所や市民団体等を支援する	環境問題や環境活動に関する情報発信を充実させる	その他	無回答
10歳代	1	0.0%	100.0%	0.0%	100.0%	0.0%	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%
20歳代	15	46.7%	60.0%	46.7%	20.0%	46.7%	13.3%	13.3%	6.7%	0.0%
30歳代	25	36.0%	80.0%	32.0%	28.0%	16.0%	32.0%	32.0%	4.0%	8.0%
40歳代	38	52.6%	63.2%	31.6%	26.3%	10.5%	42.1%	39.5%	5.3%	0.0%
50歳代	25	40.0%	56.0%	48.0%	24.0%	4.0%	32.0%	60.0%	0.0%	4.0%
60歳代	28	53.6%	50.0%	39.3%	14.3%	10.7%	60.7%	39.3%	0.0%	7.1%
70歳以上	30	36.7%	46.7%	53.3%	10.0%	26.7%	40.0%	40.0%	0.0%	10.0%
無回答	1	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%
全体	163	44.2%	58.9%	40.5%	20.9%	16.6%	39.3%	38.7%	2.5%	5.5%

2-4 地球温暖化防止と気候変動について

問3. 2020年10月、政府は2050年までに温室効果ガスの排出を全体としてゼロにする、カーボンニュートラルを目指すことを宣言しました。
 あなたはこのことについてご存知ですか。あてはまるものを1つ選び、番号を○で囲んでください。

国のカーボンニュートラル宣言について、「知っているが、内容を理解していない」が最も多く、次いで、「知っており、内容も理解している」、「知らなかったが、内容は理解できる」の順となっています。

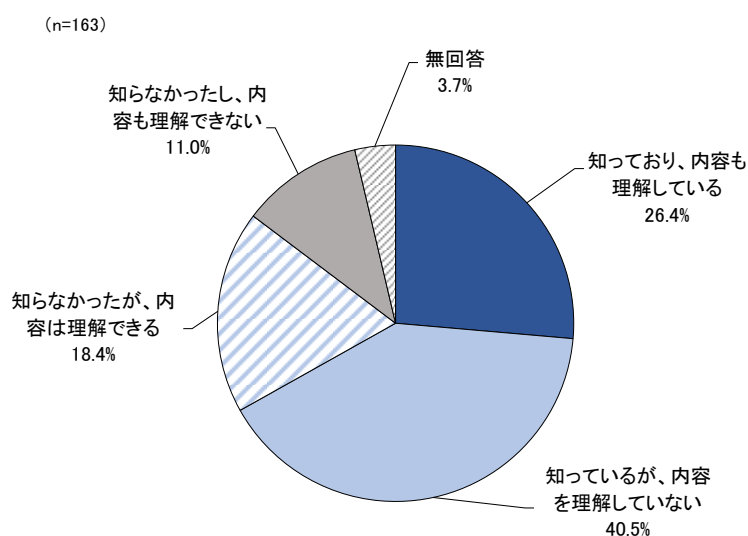


図2-13 カーボンニュートラル宣言について

【年代別集計】

年代	n	知っており、内容も理解している	知っているが、内容を理解していない	知らなかったが、内容は理解できる	知らなかったし、内容も理解できない	無回答
10歳代	1	0.0%	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%
20歳代	15	26.7%	20.0%	33.3%	20.0%	0.0%
30歳代	25	24.0%	36.0%	16.0%	16.0%	8.0%
40歳代	38	31.6%	42.1%	18.4%	7.9%	0.0%
50歳代	25	28.0%	24.0%	32.0%	12.0%	4.0%
60歳代	28	25.0%	53.6%	10.7%	7.1%	3.6%
70歳以上	30	23.3%	53.3%	10.0%	10.0%	3.3%
無回答	1	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%
全体	163	26.4%	40.5%	18.4%	11.0%	3.7%

問4. 地球温暖化による気候変動によって、自然界や人間生活に様々な影響が出ることが予測されています。あなたの身の回りで気候変動の影響が既に現れていると感じるものをすべて選び、番号を○で囲んでください。

身の回りで気候変動の影響が既に現れていると感じるものは、「夏の猛暑、冬の暖冬」が最も多く、次いで、「極端な豪雨の増加」、「熱中症などの暑熱障害」の順となっています。

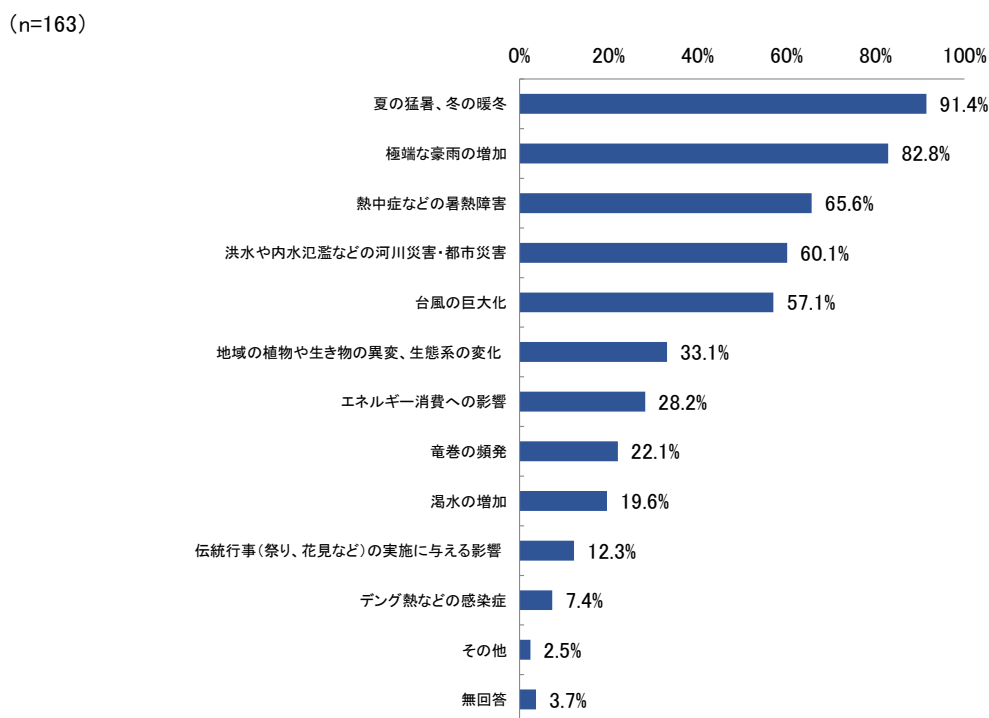


図2-14 身の回りで気候変動の影響が既に現れていると感じるもの

【その他回答】

No.	その他回答
1	スポーツ、電力の影響
2	四季を感じない。
3	新ウイルスの増加
4	四季がはっきりせず、草花木などで季節を感じられにくくなっている

【居住地区別集計】

居住地区	n	夏の猛暑、冬の暖冬	極端な豪雨の増加	台風の巨大化	竜巻の頻発	熱中症などの暑熱障害	デング熱などの感染症	地域の植物や生き物の異変、生態系の変化	洪水や内水氾濫などの河川災害・都市災害	渇水の増加	エネルギー消費への影響	伝統行事の実施に与える影響	その他	無回答
下戸田地区	38	86.8%	78.9%	60.5%	26.3%	55.3%	7.9%	39.5%	47.4%	21.1%	15.8%	7.9%	0.0%	7.9%
上戸田地区	35	94.3%	77.1%	51.4%	22.9%	65.7%	8.6%	37.1%	57.1%	20.0%	40.0%	14.3%	0.0%	0.0%
新曽地区	39	89.7%	89.7%	66.7%	28.2%	71.8%	2.6%	23.1%	74.4%	28.2%	38.5%	15.4%	7.7%	2.6%
笹目地区	21	90.5%	85.7%	52.4%	9.5%	66.7%	0.0%	33.3%	81.0%	9.5%	14.3%	19.0%	0.0%	4.8%
美女木地区	13	100.0%	84.6%	46.2%	15.4%	76.9%	15.4%	23.1%	53.8%	23.1%	30.8%	7.7%	0.0%	0.0%
わからない	15	100.0%	93.3%	53.3%	20.0%	73.3%	20.0%	40.0%	46.7%	6.7%	26.7%	6.7%	6.7%	0.0%
無回答	2	50.0%	0.0%	50.0%	0.0%	0.0%	0.0%	50.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	50.0%
全体	163	91.4%	82.8%	57.1%	22.1%	65.6%	7.4%	33.1%	60.1%	19.6%	28.2%	12.3%	2.5%	3.7%

問5. あなたの地球温暖化防止に関する取り組み状況と今後の取り組みの意向について教えてください。各項目について、あてはまるものをそれぞれ1つ選び、番号を○で囲んでください。

地球温暖化防止に関する取り組み状況について、「実施している。今後も継続する」が最も多かった項目は、「食べ残しをしない、必要以上に食料品を買わない」でした。次いで、「レジ袋などごみになるものを買わない・貰わない」、「マイボトル（水筒など）の利用や給水スポットの活用」の順となっています。

「実施していない。今後実施したい。」が最も多かった項目は、「地球温暖化防止に向けた取り組みや活動に参加する」でした。次いで、「地球温暖化や地球温暖化防止について学習や情報収集をする」、「再生可能エネルギーにより発電された電力への切り替え」の順となっています。

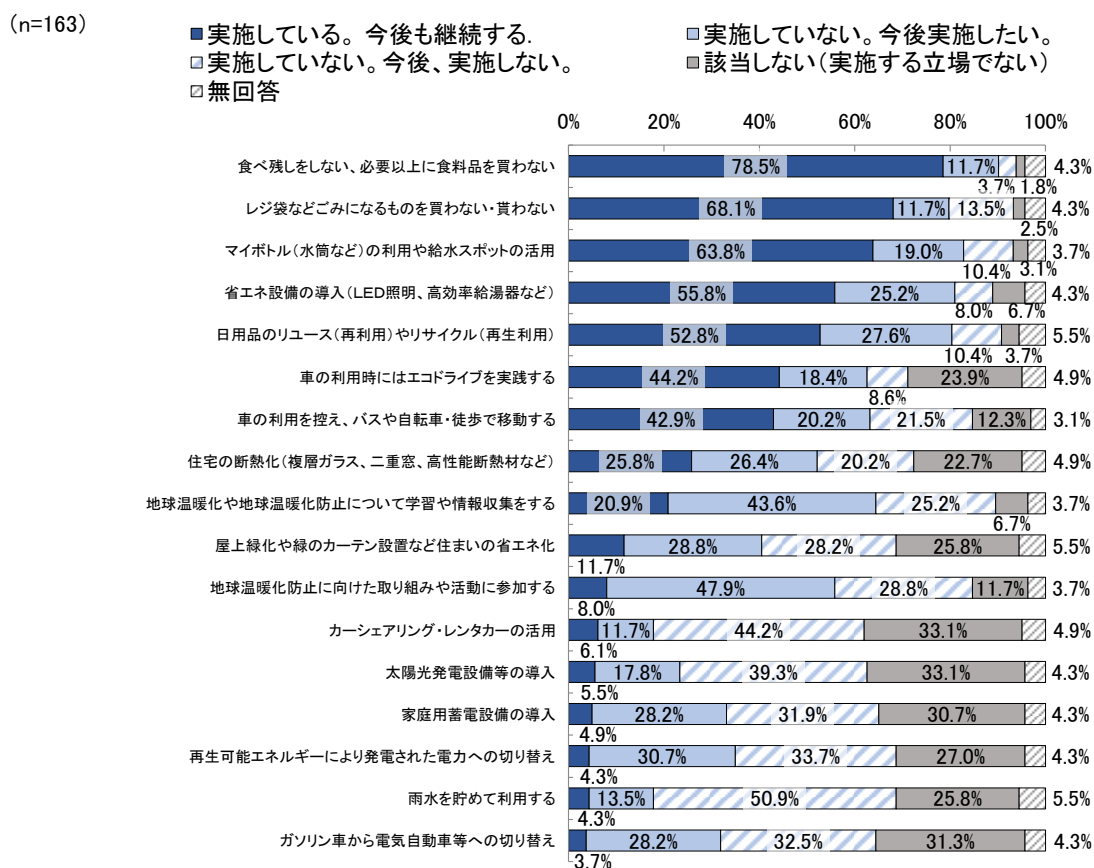


図2-15 地球温暖化防止に関する取り組み状況と今後の取り組みの意向

前回調査との類似項目の比較で、「実施している。今後も継続する」の割合が10%以上上昇していた項目は、「レジ袋などごみになるものを買わない・貰わない」、「日用品のリユース（再利用）やりサイクル（再生利用）」、「食べ残しをしない、必要以上に食料品を買わない」、「地球温暖化や地球温暖化防止について学習や情報収集をする」でした。

一方、「実施している。今後も継続する」の割合が10%以上低下していた項目は、「車の利用を控え、バスや自転車・徒歩で移動する」でした。

【2023】n=163

【2019】n=576

■ 実施している。今後も継続する。

□ 実施していない。今後実施したい。

□ 実施していない。今後、実施しない。

■ 【2023】該当しない（実施する立場でない）

【2019】わからない

□ 無回答

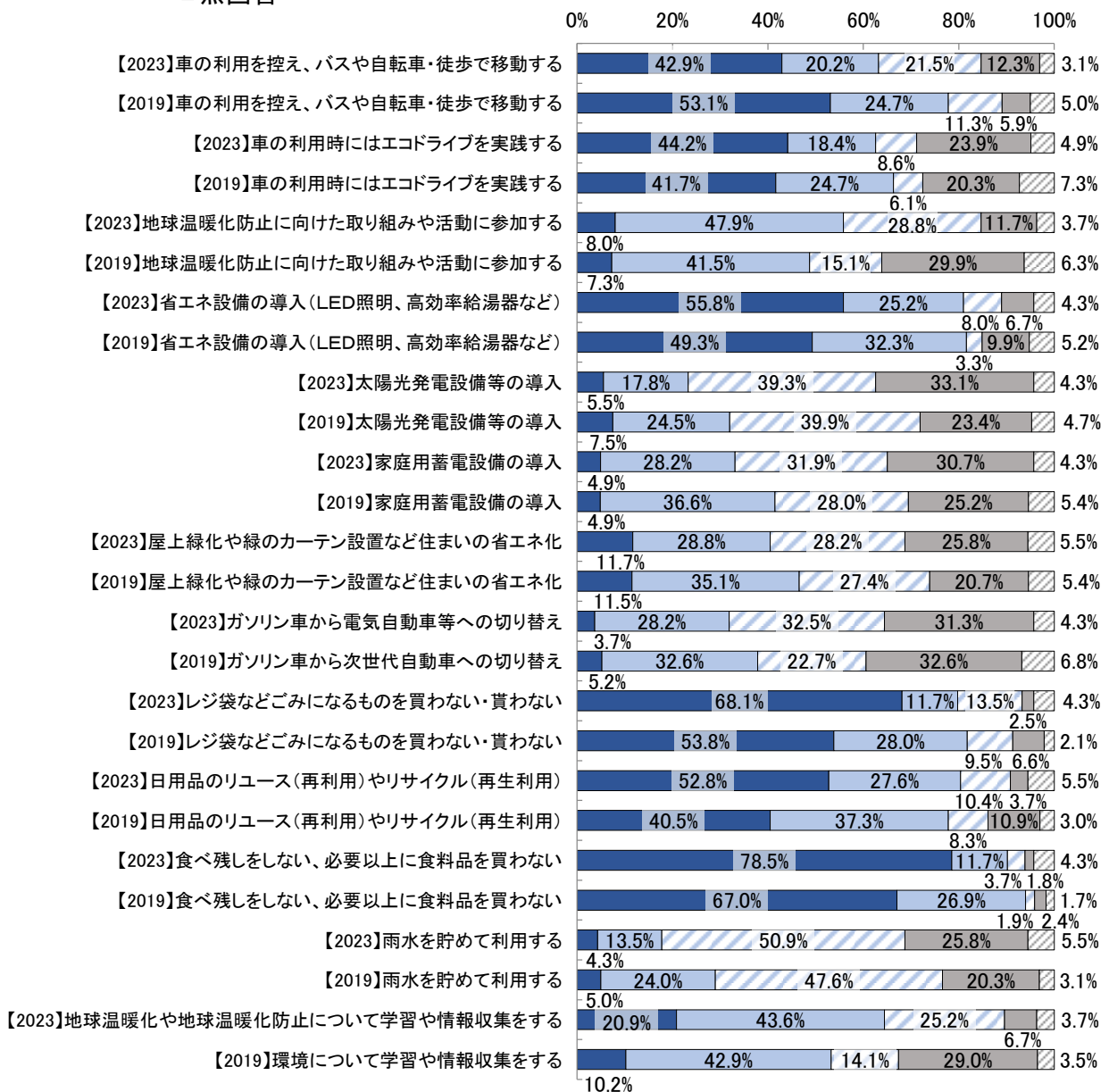


図2-16 【前回調査との比較】地球温暖化防止に関する取り組み状況と今後の取り組みの意向

問6. 地球温暖化防止と気候変動への適応に関する取組の中で、今後、あなたが戸田市に特に力を入れてほしいと思う取組はどんなことですか。次の中から3つまで選び、番号を○で囲んでください。

今後、戸田市に特に力を入れてほしいと思う取組は、「気候変動がもたらす気象災害への対応」が最も多く、次いで、「都市機能の集積や公共交通機関の利便性の向上による低炭素都市づくり」、「省エネ家電や断熱効果のある複層ガラス、太陽光発電などの環境に配慮した機器の建築物への導入支援」の順となっています。

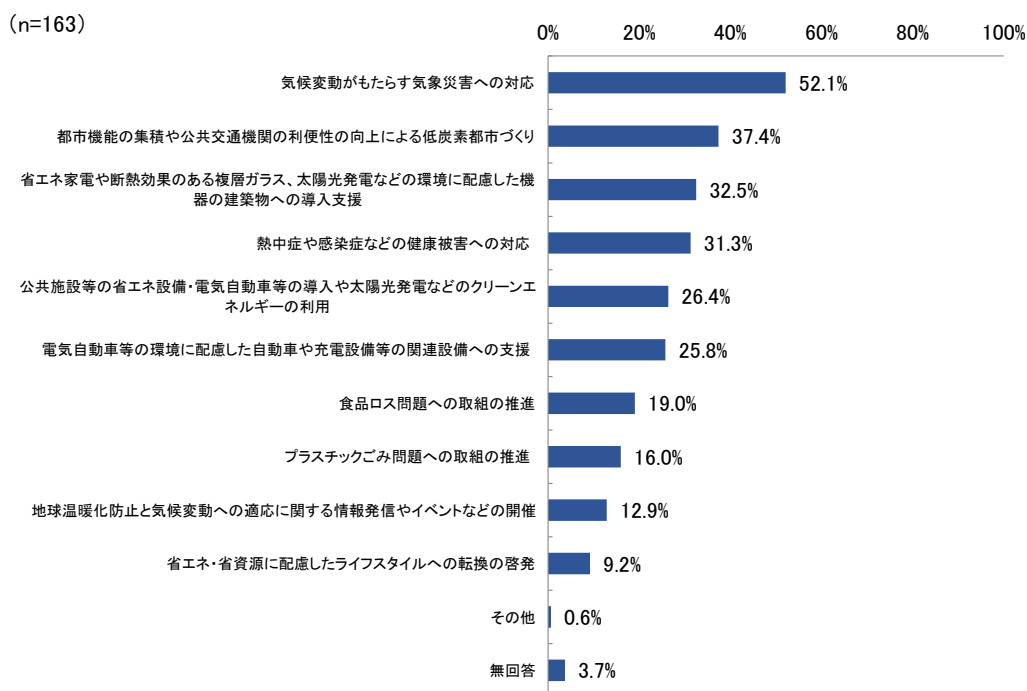


図2-17 今後、戸田市に特に力を入れてほしいと思う取組

【その他回答】

No.	その他回答
1	戸田は交通の要所です。戸田を経由する運搬事業者が充電したりできれば、戸田市に留まらずに環境配慮型社会への実効性が高まると思います。

2-5 自由意見

問7. 戸田市での環境への取組みに対し、アイデアやお考えがあればご自由にお書きください。

自由意見は原則として原文のまま全てを掲載することとしていますが、誤字・脱字等については最小限の範囲において書き換えを行っています。

No.	自由意見
1	戸田駅前の広場が整備され、スペースがあるのでその場所を利用して、イベントなどの催しを企画する機会が多くあっても良いと思います。例えば、普段は流通に乗せられないようなB級品の農産物を販売するマルシェなどあってもおもしろいと思います。
2	交通安全
3	道路脇の花壇は自治体や子ども会の負担になってしまっており、地域の子ども会への加入者が減少している一因になっているのではと思う。オール電化を進めても電力料金の高騰や安定供給に不安があり、本当の意味での地球温暖化防止やエコエネルギーになっているのかを疑問に感じています。
4	大雨対策をもっとしっかりやってもらいたいです。(雨が降るたびに冠水の心配をしなければいけないので)
5	ゴミ収集日の前日に出す人がいるので、その場所での係りの人が掃除をしてほしいです。回収場所がキタナイのでゴミの中を自転車で通ります。嫌な思いをして通って行きます。
6	川の水質汚染の働きかけ、カモ、カラス、カメ…の保護活動。カエル、サギ等以前いた生物が住みやすい環境。
7	小さな事から！出来る事から！出来る政策の立案・実行を希望します。アンケート調査結果の公表を希望します。
8	本町通り等狭い道路に自動車が多く、騒音や排ガスがひどい。トラックの通行など制限して欲しい。危なくて老人は通行できない。
9	給食で出た生ゴミで堆肥を作り、ジャガイモなどの野菜を育てる。生ゴミが堆肥に変わる様子を観察し、美味しい野菜が作れるという循環を体験してゴミを有効利用することの理解を深める。トコバスをバイオ燃料を使用したバスに変える。市役所に一般開放されたレストランを作り、地産地消メニュー、プラントベースメニューなど提供する。公立小中学校、保育園での給食にプラントベースフードを取り入れる。月に1度や週1度でも良いのでプラントベースフードの給食にすることで、環境問題・食料問題への理解を深めプラントベースフードという選択肢もあることを広める。プラントベースの食事でも満足感を得られる、おいしい食事を楽しめるということを知る。家庭科の授業でプラントベース食品を使って調理をする。自分で作る料理にも簡単に取り入れられることを理解する。

No.	自由意見
10	<p>自治会=町会として（戸田市会員非会員約 50%…人数は？）これは環境に限らず全ての世帯に対し関係するためには</p> <ul style="list-style-type: none"> ・自治会はボランティア？ ・自治会は必要？ ・加入して何が得、何が損 ・自治会ごとに会費が違う（当然？） ・今年度広報は全世帯に配布された ・会員になっても必要に応じ会費の免除 ・いろいろな問題多いが全世帯平等の方向へ
11	水溜りのできない平らな歩道
12	戸田市役所の方は上司の意見を聞かないと自分の意見は言えないのですか？相談に行った時に何度も待ってくれと言われ、上司に意見を聞きに行っていました。公務員は意見を言えないものなのですか？
13	小学生～中学生は課外授業などで環境について学ぶ機会があると思いますが、高校生や大学生はほとんどないと思うので、高校生・大学生に対応した講習や講義があれば良い機会になると思います。
14	少しずつで良いと思うので街に緑を増やして行って欲しい。物流センターや工場などの大型トラックの排気ガス削減に取り組んで欲しい。食品ロスを減らすための飲食店や食品工場との連携や対策。河川の氾濫などの災害から市民を守る取り組みを行って欲しい。
15	暗くなったら活動を控えるような生活様式を少しずつ進めてほしい。（早寝早起きの推進）
16	市内にもたくさん廃居がある様です。他に活用したり出来ればよいと思いますが。
17	プラスチックゴミの処理方法の違いがあると思うが、他の地域や市町村のスーパーには牛乳パック、食品トレイ、ペットボトル等の回収箱が店頭設置されている店舗がある。そういう取り組みも市民の環境意識の向上になると思う。その店舗には支援金を出すなど、まずは市民一人ひとりの環境問題への意識を高めるのが重要だと思う。
18	環境への取り組みというと「太陽光」「EV」という類に注力しがちですが、荒川という巨大な河川と隣接している戸田にとっては、前項の「5」に全力を注ぐことが最優先事項であると思う。市長を筆頭とした戸田市の政治・経済・行政の皆さまに期待しています。
19	環境ポイント付与や小・中学校での保護者を巻き込んだイベントなど。
20	市内の家庭・事業所から排出されるゴミの処分場の戸田衛生センターへの定期的な見学会。
21	私有地・空地の緑化への支援を強化して欲しい。
22	少しでもできる事があればやりたいと思うので、身近でできる事をもっと教えて欲しい。なかなか自分で調べてやる所までいかない。
23	現在私は無職ですが、仕事をしていた頃の事を思い出すと電気（力）をためることを考えた方が良くと思います。今は化石燃料に頼ることが多々あると思いますが、いずれ枯渇してしまうからです。

No.	自由意見
24	私は毎日パートに自転車で通勤していますが、戸田市は大型の車が多いので歩道の木や草が茂ってくると、車に挟まれ危ない思いをしています。バス停の回りとか子供やベビーカーの子の目線で葉や草でも危ないです。夏になり特に伸びるのが早いので早目の対策をお願いします。オリンピック通りとか喜沢橋の周辺よろしくをお願いします。
25	戸田生まれで 60 数年、昔とはあまりに違った環境に…
26	環境は良いと思います。
27	戸田市だけの問題ではないので、隣接市町村とも協力した方が良いのではないのでしょうか
28	市民の環境への取り組みより、企業の取り組みがまず必要ではないかと思います。
29	ゴミをポイ捨てする大人が居ることが問題だと感じますが、減らすのは難しいですね。
30	川をきれいにしてほしい。
31	省エネを前向きに考える企業や個人に対する経済支援が重要
32	市民にわかりやすいキャッチーなスローガンの考案更なる発信による理解浸透。一方、外国籍住民が増えるにつれ、マンションコミュニティ内の風紀乱れが見られます。これは街レベルにも早晚見られるはずで、多様性を保ちながら共通の価値観を維持する努力と工夫が必要だと思います。
33	地元住民の強みを活かし、住民主体となって取り組める施策化・システム化
34	北戸田駅前の喫煙所からの煙が流れてきて、悲しい。できれば、喫煙ブースに壁と屋根をつけて分けたい。
35	問5 該当しないではなく当てはまる回答がない。
36	個人個人の意識改革、環境負荷低減の取組は小さな影響として浸透しないが、国レベルの具体的な取り組み指針に基づき自治体レベルでの取り組み指針とトップダウンでの活動としなければ大きな力となって歯車が回らないと感じます。
37	コロナ禍で色々な環境イベントが中止されてきました。これから少しずつ以前のようにイベントが復活し市民がどんどん参加できるようになるといいですね。
38	公園、川が汚すぎ。ゴミが落ちている、犬のフンもそのまま、川はゴミだらけ。住んでいる人のマナーを変えることも必要なのでは？もしくはボランティア活動でゴミ拾いを定期的に実施してほしい。他の地域でゴミが落ちてない公園を見ると、とても羨ましい。市民の意識の差なのではないでしょうか？自然がかわいそう。
39	公園や主要な道路沿いだけでなく町全体で緑化を進めてほしい
40	他の自治体の成功例などは積極的に取り入れてほしい。
41	EV車の充電施設の補助として、個人宅やマンション施設内に設置する場合の補助を、検討してほしい。市内は高低差があまりないので、立地を活用したEV車やFCV車での活動。例えば、買い物が困難な人への、スーパーや店舗と連携した移動店舗があっても、良いかと思っています。

No.	自由意見
42	<ul style="list-style-type: none"> ・戸田へ来てすぐ思ったのは歩道が整備されていない（元いた場所に比べて）という事でした。ガードレールがない（えん石だけ）所が多く、危険だと思いました。歩行者用の信号は大分増えたと思います！通学路は特にガードレール欲しいです。 ・ボールを使用できる場所が少なすぎると思います。（公園等） ・ヤクルト2軍球場は、なんとかそのまま球場として活用できたらうれしいです。 ・学校のプールが少ないなと思います。でも大変なものわかります。昔のように夏休みプール入れたらいいなと思います。

3 事業者アンケート調査結果 ※ 表中の「n」は、サンプル数を表しています

3-1 貴事業所のことについて

あなたが該当するものをそれぞれ1つ選び、番号を○で囲んでください。

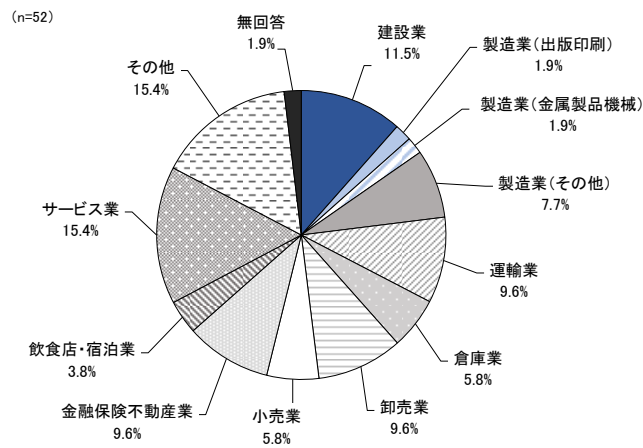


図3-1 業種

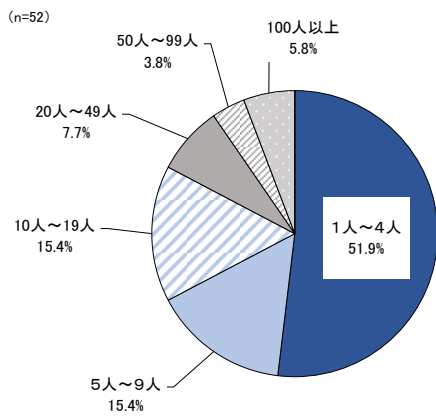


図3-2 従業員数

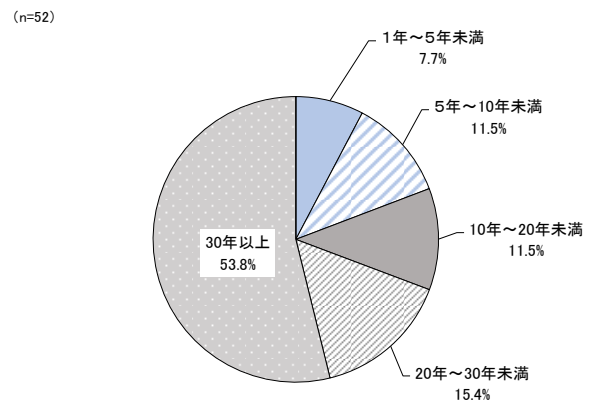


図3-3 市内での営業年数

3-2 地球温暖化防止・脱炭素化について

問1. 2020年10月、政府は2050年までに温室効果ガスの排出を全体としてゼロにする、カーボンニュートラルを目指すことを宣言しました。
貴事業所はこのことについてご存知ですか。あてはまるものを1つ選び、番号を○で囲んでください。

国のカーボンニュートラル宣言について、「知っており、内容も理解している」が最も多く、次いで、「知っているが、内容を理解していない」の順となっています。

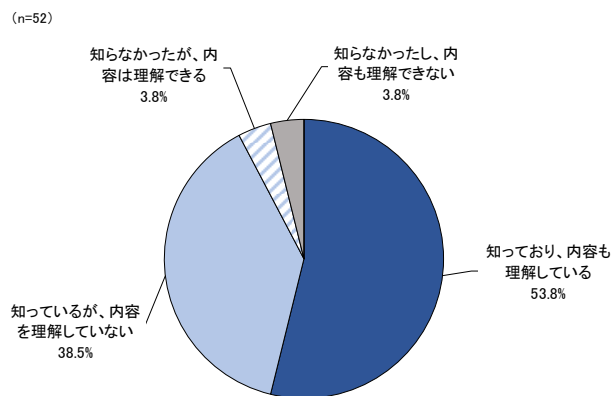


図3-4 カーボンニュートラル宣言について

問2. 地球温暖化防止・脱炭素化に貴事業所で取り組む必要があると考えますか。あてはまるものを1つ選び、番号を○で囲んでください。

地球温暖化防止・脱炭素化に取り組む必要性について、「ある程度必要である」が最も多く、「大いに必要である」を合わせると約77%が必要であると回答しています。

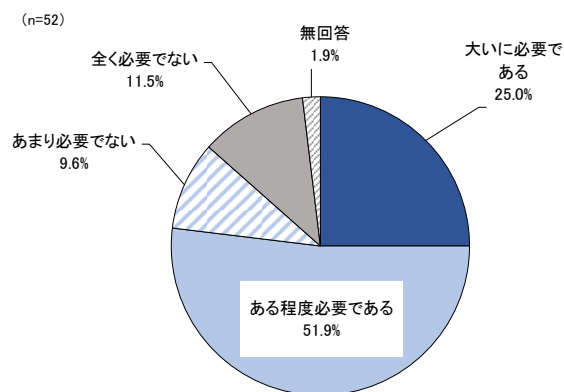


図3-5 地球温暖化防止・脱炭素化に取り組む必要性について

問3. 問2で「1. 大いに必要である」又は「2. ある程度必要である」を選んだ方にうかがいます。その理由についてあてはまるものをすべて選び、番号を○で囲んでください。

地球温暖化防止・脱炭素化に取り組むことが必要な理由について、「電気料金や燃料費などのコスト削減」が最も多く、次いで、「SDGsへの対応」、「企業の社会的責任」の順となっています。

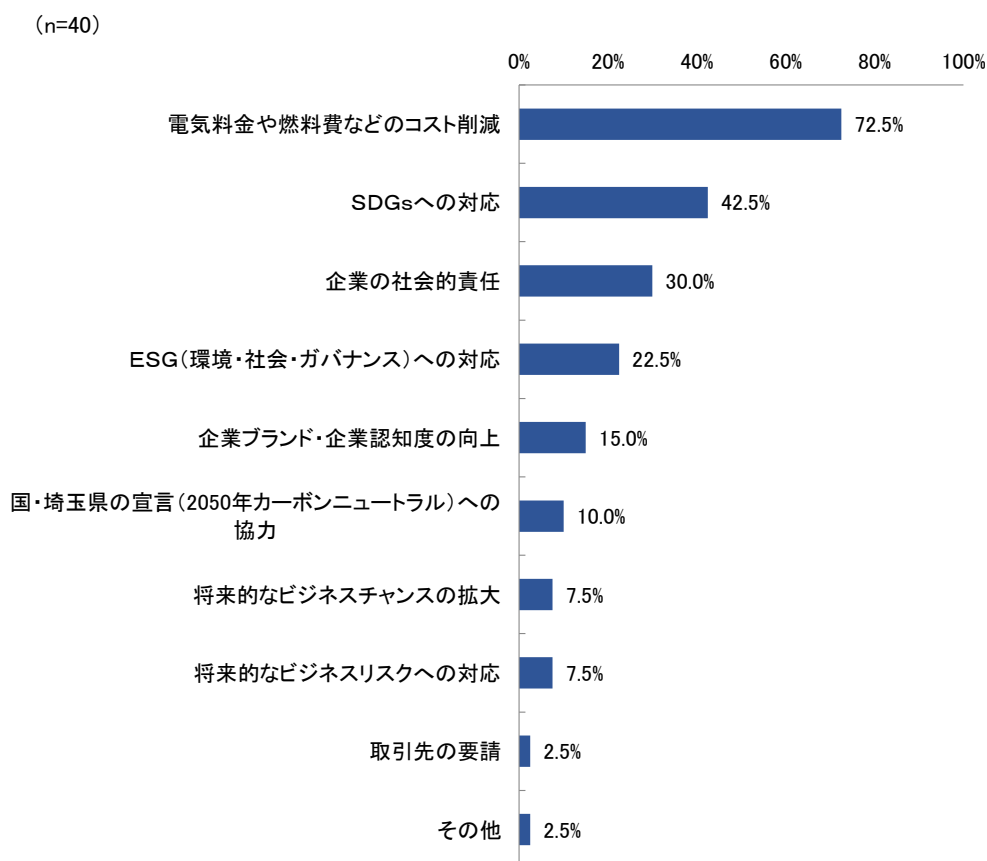


図3-6 地球温暖化防止・脱炭素化に取り組むことが必要な理由

【その他回答】

No.	その他回答
1	一概にCO ₂ はダメではありません。植物はCO ₂ を吸って、O ₂ を作ってくれることも知りましょう。

問4. 問2で「3. あまり必要でない」又は「4. 全く必要でない」を選んだ方にうかがいます。その理由についてあてはまるものをすべて選び、番号を○で囲んでください。

地球温暖化防止・脱炭素化に取り組むことが必要でない理由について、「自事業所へのメリット（利益への影響など）がない・わからない」、「取り組みにおける費用負担が大きい」、「自事業所の取り組みが地球温暖化防止に与える影響は小さく無意味だと考えている」が挙げられています。

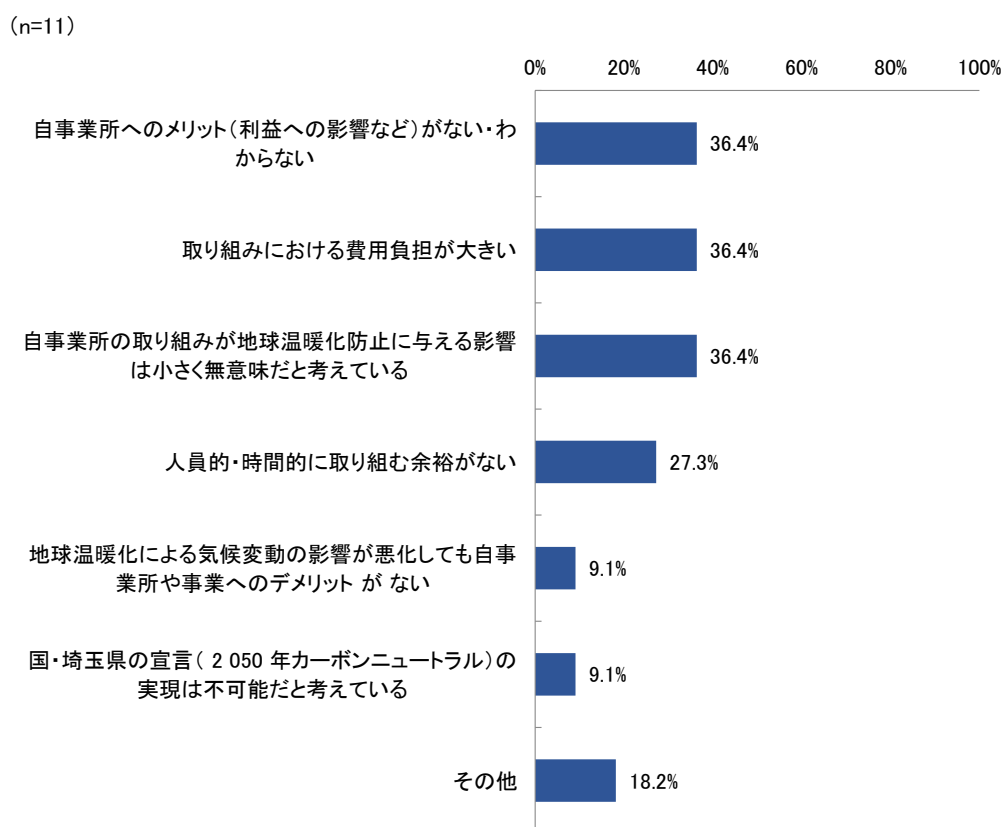


図3-7 地球温暖化防止・脱炭素化に取り組むことが必要でない理由

【その他回答】

No.	その他回答
1	地球温暖化が虚偽であるため。
2	地球温暖化自体が怪しい

問5. 貴事業所の地球温暖化防止（省エネ・再エネ等）や気候変動の影響への対策に寄与する設備等に関する取り組み状況と今後の取り組みの意向について教えてください。各項目について、あてはまるものをそれぞれ1つ選び、番号を○で囲んでください。

地球温暖化防止や気候変動の影響への対策に寄与する設備等に関する取り組み状況について、「導入している」が最も多かった項目は、「LED照明の導入」でした。次いで、「省エネ性能の高い冷暖房機器の導入」、「業務使用機器の省エネ型への切り替え」の順となっています。

「今後導入したい」が最も多かった項目は、「省エネ性能の高い冷暖房機器の導入」、「記録的豪雨・暴風の発生に伴う災害・インフラ対策」でした。次いで、「自然災害時における電力等エネルギーの確保」の順となっています。

(n=52)

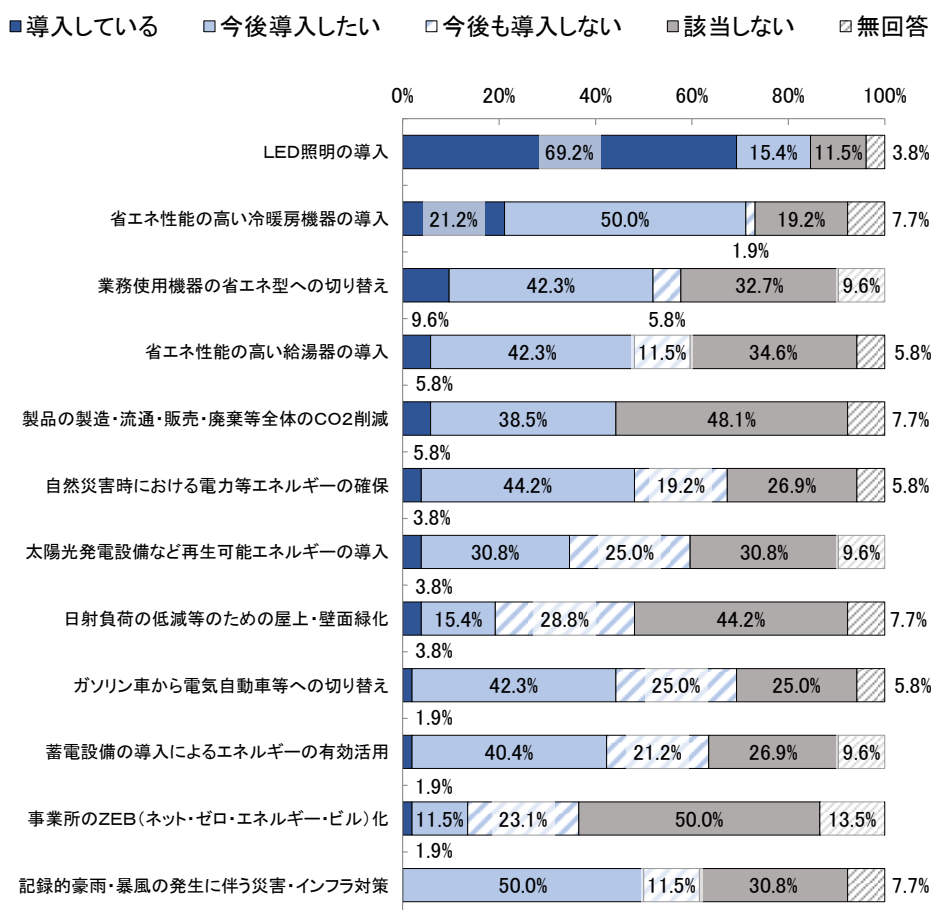


図3-8 地球温暖化防止や気候変動の影響への対策に寄与する設備等に関する取り組み状況と今後の取り組みの意向

問6. 貴事業所の地球温暖化防止（省エネ・再エネ等）や気候変動の影響への対策に関する取り組み状況と今後の取り組みの意向について教えてください。各項目について、あてはまるものをそれぞれ1つ選び、番号を○で囲んでください。

地球温暖化防止や気候変動の影響への対策に関する取り組み状況について、「実施している。今後も継続する。」が最も多かった項目は、「事業ごみのリサイクルに努める」でした。次いで、「気温上昇や暑熱による従業員や来訪者への健康リスク対策」、「事業所におけるプラスチックごみの減量に努める」の順となっています。

「実施していないが、今後、実施したい。」が最も多かった項目は、「地域の地球温暖化防止の取り組みに支援・協力する」でした。次いで、「積極的に地球温暖化防止について学習する」、「地球にやさしい製品やグリーン購入を率先して実施している」、「同業種間での地球温暖化防止に向けた協力を進める」の順となっています。

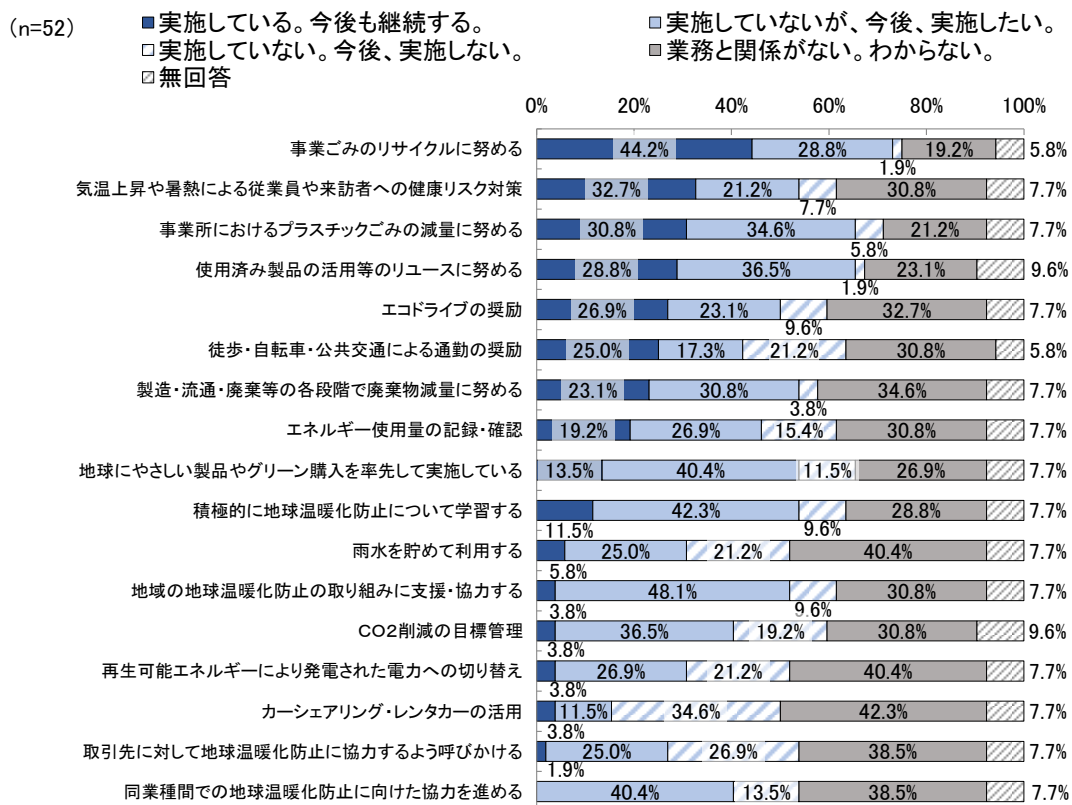


図3-9 地球温暖化防止や気候変動の影響への対策に関する取り組み状況と今後の取り組みの意向

問7. 問5及び問6の項目の他に、貴事業所で導入している設備等や独自の地球温暖化防止（省エネ・再エネ等）に関する取り組みがあればご自由にお書きください。

自由記述は原則として原文のまま全てを掲載することとしていますが、誤字・脱字等については最小限の範囲において書き換えを行っています。

No.	その他回答
1	温暖化を促進しているのはCO ₂ である。CO ₂ を吸収するのは植物しかない。その植物を減らしている相続税・固定資産税に巨大な問題がある。
2	問6, 医療用品の一部製品について良くわかりません。
3	太陽熱温水器の使用実績 30年
4	・適切な冷暖房の使用。 ・なるべくCO ₂ を出さない移動方法を取る。
5	先の大戦で敗戦国となって民主主義の世界になって、自由で平和な時代になって一見よくなったが、あれから78年今や自由利己主義になった。それが問題である。
6	再生紙、印刷物の裏面再利用等。
7	電力をクリーンエネ使用の電力会社より調達

問8. 貴事業所の地球温暖化防止（省エネ・再エネ等）に取り組むに当たり、課題に感じる点はどんなことですか。次の中からすべて選び、番号を○で囲んでください。

地球温暖化防止に取り組むに当たり、課題に感じる点について、「取り組むための知識やノウハウが不足している」、「どのレベルまで対応が必要か分からない」が最も多く、次いで、「取り組みを推進する人材がない」の順となっています。

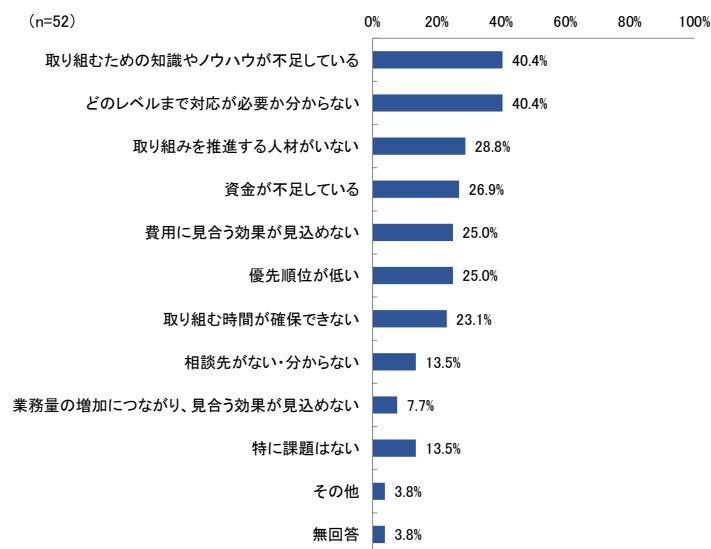


図3-9 地球温暖化防止に取り組むに当たり、課題に感じる点

【その他回答】

No.	その他回答
1	余りにもグローバル化しすぎて、日本の古来からの教えがされなさすぎている。江戸文化を勉強しましょう。
2	政府の嘘に国民が早く気付いて欲しい。

問9. 地球温暖化防止・脱炭素化に向け、今後、貴事業所が「特に必要な公的支援」はどんなことですか。次の中から3つまで選び、回答欄に番号（1～12）をお書きください。

また、特に必要な公的支援ごとに、「支援を期待（要望）する内容（例：「●●●●●●を支援してほしい。」）」をご自由にお書きください。

今後、特に必要な公的支援は、「補助金（設備投資・研究開発等）金融支援」が最も多く、次いで、「情報提供」、「金融支援」、「企業間連携支援」の順となっています。

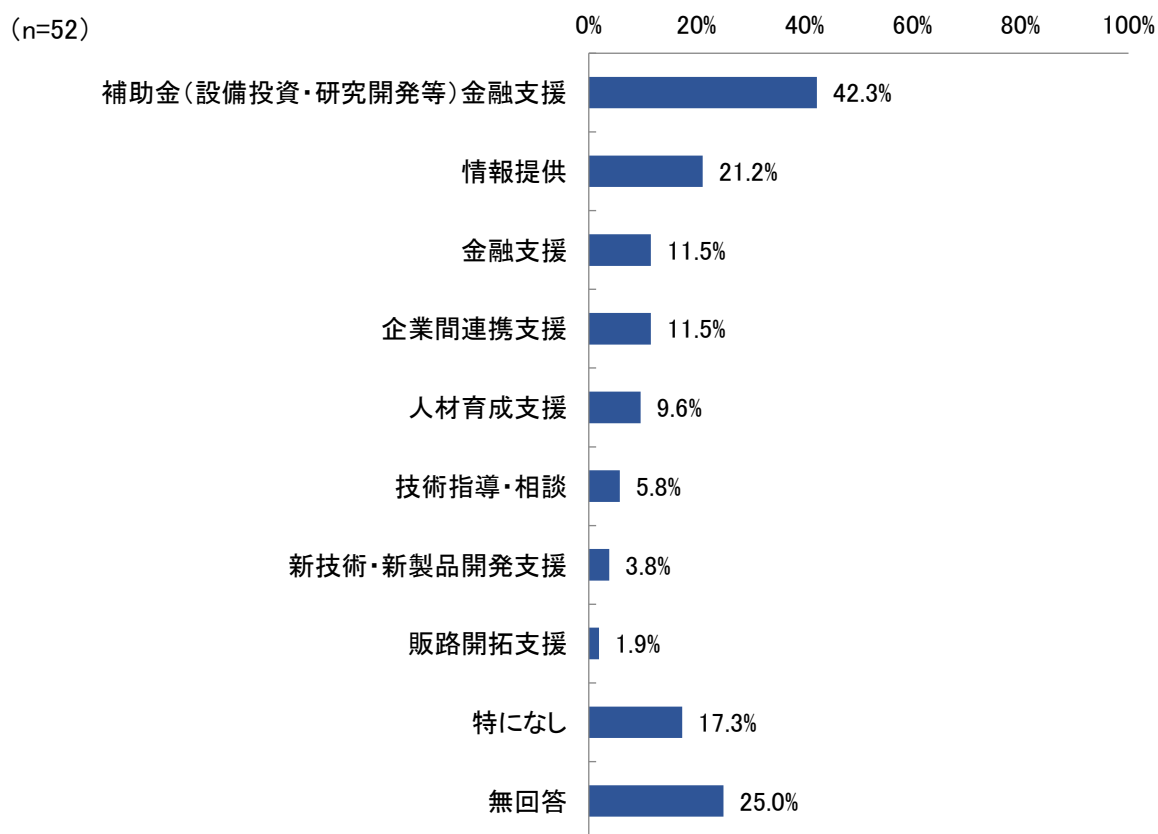


図3-10 今後、特に必要な公的支援

No.	「特に必要な公的支援」	「支援を期待（要望）する内容」
1	情報提供	地球温暖化について、何をすべきなのか知りたい。
2		どのような内容に取り組むべきなのかを教えてください。
3		情報
4	技術指導・相談	例えば、ソーラー発電機を設置した場合、耐用年数、費用対効果、損益分岐点などメーカーによってもまちまち。
5		具体的指導
6	補助金（設備投資・研究開発等）金融支援	金融支援をしてほしい。
7		補助金
8		LED 照明への変更
9		省エネ性能の高い設備に変えていくため。
10		現状物価高騰で、事業の存続も危うい状態なので。
11		1つ目の補助金を含めた場合の効果など。
12		お金
13	遮熱塗装施工	
14	金融支援	低利融資
15		温暖化防止に資金をまわすのは難しい。
16	新技術・新製品開発支援	技術
17	人材育成支援	なかなか人材が集まらないため、人手不足している。
18		人材採用の補助金
19	企業間連携支援	他社で取り組んでいる事例など。
20	その他	大企業は取り組んでいるようですが、小企業はどのようにしたらよいかわからない。
21		子、孫の為になるよう、小さい頃から環境教育が必要と思います。
22		教育勅語の復活が必要です。

3-3 自由意見

問 10. 戸田市での地球温暖化防止への取組みに対し、アイデアやお考えがあればご自由にお書きください。

自由意見は原則として原文のまま全てを掲載することとしていますが、誤字・脱字等については最小限の範囲において書き換えを行っています。

No.	自由意見
1	歯科医院としてというより、スタッフへの SDGs の取組みをやっていきたいと思っています。
2	戸田市全域緑が少ない。増やす必要あり。公共のバス等は電気自動車にすべて変更する。充電ステーションを相当数増やす。国との問題もあり。
3	今の日本国では、真の政治家がいなさすぎます。政治家ではありません。もはや政治屋に成り下がっている現状に辟易しております。日本国は大丈夫でしょうか、戸田市でもしっかり地域から取り組んで下さい。
4	地球温暖化や SDGs などに無駄なリソースを割かない事が結果的に最もエコ且つ省エネに寄与すると思います。

4 資料

4-1 市民アンケート調査票

WEB回答用ID **** パスワード ****

環境に関する市民アンケート調査

■戸田市内の環境における満足度と重要度について

問1. 戸田市内の環境についてどのように感じていますか。各項目について、満足度1～5、重要度A～Eの中のをあてはまるものをそれぞれ1つ選び、○を付けてください。

項目	満足度					重要度				
	満足	やや満足	やや不満	不満	わからない	特に重要	やや重要	あまり重要でない	重要ではない	わからない
①再生可能エネルギー・省エネルギーの普及（電気自動車等 ^{※1} を含む）	1	2	3	4	5	A	B	C	D	E
②自然災害からの安全性（エネルギー供給を含む）	1	2	3	4	5	A	B	C	D	E
③気候変動に伴う熱中症や感染症対策への取り組み	1	2	3	4	5	A	B	C	D	E
④3R ^{※2} への取り組み	1	2	3	4	5	A	B	C	D	E
⑤プラスチックごみ問題への対応	1	2	3	4	5	A	B	C	D	E
⑥食品ロス問題への対応	1	2	3	4	5	A	B	C	D	E
⑦まちの清潔さやきれいさ（ごみの散乱などが無い）	1	2	3	4	5	A	B	C	D	E
⑧歩行者空間の快適さ・自転車の利用しやすさ	1	2	3	4	5	A	B	C	D	E
⑨水辺の親しみやすさ	1	2	3	4	5	A	B	C	D	E
⑩野鳥・昆虫などの身近な生き物とのふれあい	1	2	3	4	5	A	B	C	D	E
⑪庭・公園などの緑化や緑道の整備	1	2	3	4	5	A	B	C	D	E
⑫川や水路のきれいさ	1	2	3	4	5	A	B	C	D	E
⑬まちの静けさ（騒音・振動）	1	2	3	4	5	A	B	C	D	E
⑭悪臭への対策	1	2	3	4	5	A	B	C	D	E
⑮環境について学ぶ機会・場の充実	1	2	3	4	5	A	B	C	D	E
⑯地域の環境保全活動の活発さ	1	2	3	4	5	A	B	C	D	E

※1 電気自動車等とは、明確な定義はありませんが、本調査においては次の自動車を指します。

【電気自動車（EV）、プラグインハイブリッド車（PHV）、水素自動車など燃料電池車（FCV）】

※2 3Rとは、ごみ減量の行動理念である次の3つの頭文字（R）をとった活動のことです。

【リデュース（Reduce）：発生抑制、リユース（Reuse）：再使用、リサイクル（Recycle）：再生利用】

■環境活動について

問2. 環境活動について、市民の皆様に関心を高めるためにどのようなことが重要だと思いますか。次の中から3つまで選び、番号を○で囲んでください。

1. 市民・事業者・市の連携・協力による環境活動を推進する
2. 次世代を担う子どもたちへの環境学習を推進する
3. 環境への意識を高める場や機会を提供する
4. 体験型の環境活動を推進する
5. 自治会が行なう美化運動などの活動を活発にする
6. 環境活動を積極的に取り組んでいる事業所や市民団体等を支援する
7. 環境問題や環境活動に関する情報発信を充実させる
8. その他 ()

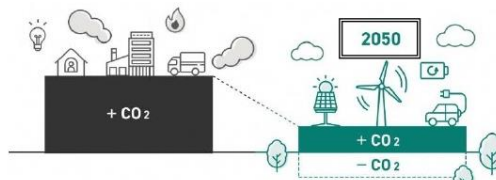
■地球温暖化防止と気候変動について

問3. 2020年10月、政府は2050年までに温室効果ガスの排出を全体としてゼロ*にする、カーボンニュートラルを目指すことを宣言しました。

あなたはこのことについてご存知ですか。あてはまるものを1つ選び、番号を○で囲んでください。

- | | |
|---------------------|----------------------|
| 1. 知っており、内容も理解している | 2. 知っているが、内容を理解していない |
| 3. 知らなかったが、内容は理解できる | 4. 知らなかったし、内容も理解できない |

※「排出を全体としてゼロ」とは、二酸化炭素(CO₂)をはじめとする温室効果ガスの「排出量」から、植林、森林管理などによる「吸収量」を差し引いて、合計を実質的にゼロにすることを意味しています。



出典：環境省 HP

問4. 地球温暖化による気候変動によって、自然界や人間生活に様々な影響が出ることが予測されています。あなたの身の回りで気候変動の影響が既に現れていると感じものをすべて選び、番号を○で囲んでください。

- | | |
|----------------------------|------------------------|
| 1. 夏の猛暑、冬の暖冬 | 2. 極端な豪雨の増加 |
| 3. 台風の巨大化 | 4. 竜巻の頻発 |
| 5. 熱中症などの暑熱障害 | 6. デング熱などの感染症 |
| 7. 地域の植物や生き物の異変、生態系の変化 | 8. 洪水や内水氾濫などの河川災害・都市災害 |
| 9. 渇水の増加 | 10. エネルギー消費への影響 |
| 11. 伝統行事(祭り、花見など)の実施に与える影響 | 12. その他 () |

■自由意見

問7. 戸田市での環境への取組みに対し、アイデアやお考えがあればご自由にお書きください。

--

■あなたご自身のことについて教えてください。

次のF1～F7であなたが該当するものをそれぞれ1つ選び、番号を○で囲んでください。

F1 性別

1. 男性	2. 女性	3. その他
-------	-------	--------

F2 年齢

1. 10歳代	2. 20歳代	3. 30歳代	4. 40歳代
5. 50歳代	6. 60歳代	7. 70歳以上	

F3 職業

1. 自営業	2. 会社員	3. 公務員・教員	4. 専業主婦（主夫）
5. 学生	6. 無職	7. その他	

F4 世帯構成

1. 単身	2. 夫婦（パートナー）のみ	3. 親と子（2世代）
4. 親と子と孫（3世代）	5. その他	

F5 住宅の種類

1. 持ち家（戸建て）	2. 持ち家（マンションなど）	3. 借家（戸建て）
4. 借家（マンション、アパートなど）	5. 社宅・寮	6. その他

F6 戸田市居住年数

1. 1年未満	2. 1年～5年未満	3. 5年～10年未満
4. 10年～20年未満	5. 20年～30年未満	6. 30年以上

F7 居住地区

1. 下戸田地区	2. 上戸田地区	3. 新曽地区
4. 笹目地区	5. 美女木地区	6. わからない

質問は以上です。ご協力ありがとうございました。

4-2 事業者アンケート調査票

WEB回答用ID **** パスワード ****

地球温暖化防止・脱炭素化に関する事業者アンケート調査

■貴事業所のことについて教えてください。

次のF1～F3であなたが該当するものをそれぞれ1つ選び、番号を○で囲んでください。

F1 業種

- | | | |
|-------------|--------------|---------------------------------|
| 1. 建設業 | 2. 製造業（出版印刷） | 3. 製造業（金属製品/機械） |
| 4. 製造業（その他） | 5. 運輸業 | 6. 倉庫業 |
| 7. 卸売業 | 8. 小売業 | 9. 金融/保険/不動産業 |
| 10. 飲食店・宿泊業 | 11. サービス業 | 12. その他（ ） |

F2 従業員数

- | | | |
|------------|------------|------------|
| 1. 1人～4人 | 2. 5人～9人 | 3. 10人～19人 |
| 4. 20人～49人 | 5. 50人～99人 | 6. 100人以上 |

F3 市内での営業年数

- | | | |
|--------------|--------------|-------------|
| 1. 1年未満 | 2. 1年～5年未満 | 3. 5年～10年未満 |
| 4. 10年～20年未満 | 5. 20年～30年未満 | 6. 30年以上 |

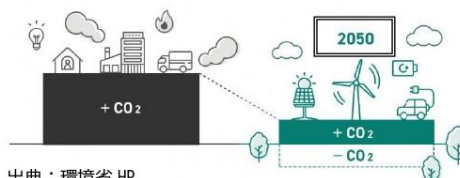
■地球温暖化防止・脱炭素化について

問1. 2020年10月、政府は2050年までに温室効果ガスの排出を全体としてゼロ※にする、カーボンニュートラルを目指すことを宣言しました。

貴事業所はこのことについてご存知ですか。あてはまるものを1つ選び、番号を○で囲んでください。

- | | |
|---------------------|----------------------|
| 1. 知っており、内容も理解している | 2. 知っているが、内容を理解していない |
| 3. 知らなかったが、内容は理解できる | 4. 知らなかったし、内容も理解できない |

※「排出を全体としてゼロ」とは、二酸化炭素（CO₂）をはじめとする温室効果ガスの「排出量」から、植林、森林管理などによる「吸収量」を差し引いて、合計を実質的にゼロにすることを意味しています。



問2. 地球温暖化防止・脱炭素化に貴事業所で取り組む必要があると考えますか。あてはまるものを1つ選び、番号を○で囲んでください。

- | | | |
|-------------|--------------|-------|
| 1. 大いに必要である | 2. ある程度必要である | ➡ 問3へ |
| 3. あまり必要でない | 4. 全く必要でない | ➡ 問4へ |

問3. 問2で「1. 大いに必要である」又は「2. ある程度必要である」を選んだ方にうかがいます。その理由についてあてはまるものをすべて選び、番号を○で囲んでください。

- | | |
|----------------------------------|-------------------------|
| 1. 電気料金や燃料費などのコスト削減 | 2. 企業ブランド・企業認知度の向上 |
| 3. 将来的なビジネスチャンスの拡大 | 4. 将来的なビジネスリスクへの対応 |
| 5. 取引先の要請 | 6. ESG（環境・社会・ガバナンス）への対応 |
| 7. SDGsへの対応 | 8. 企業の社会的責任 |
| 9. 国・埼玉県の宣言（2050年カーボンニュートラル）への協力 | |
| 10. その他（ | ） |

問4. 問2で「3. あまり必要でない」又は「4. 全く必要でない」を選んだ方にうかがいます。その理由についてあてはまるものをすべて選び、番号を○で囲んでください。

- | |
|--|
| 1. 自事業所へのメリット（利益への影響など）がない・わからない |
| 2. 取り組みにおける費用負担が大きい |
| 3. 人力的・時間的に取り組む余裕がない |
| 4. 地球温暖化による気候変動の影響が悪化しても自事業所や事業へのデメリットがない |
| 5. 自事業所の取り組みが地球温暖化防止に与える影響は小さく無意味だと考えている |
| 6. 国・埼玉県の宣言（2050年カーボンニュートラル）の実現は不可能だと考えている |
| 7. その他（ |

問5. 貴事業所の地球温暖化防止（省エネ・再エネ等）や気候変動の影響への対策に寄与する設備等に関する取り組み状況と今後の取り組みの意向について教えてください。各項目について、あてはまるものをそれぞれ1つ選び、番号を○で囲んでください。

項目	取り組み状況と今後の取り組みの意向			
	導入している	今後導入したい	今後も導入しない	該当しない
①LED照明の導入	1	2	3	4
②日射負荷の低減等のための屋上・壁面緑化	1	2	3	4
③事業所のZEB（ネット・ゼロ・エネルギー・ビル）化	1	2	3	4
④省エネ性能の高い冷暖房機器の導入	1	2	3	4
⑤省エネ性能の高い給湯器の導入	1	2	3	4
⑥業務使用機器の省エネ型への切り替え	1	2	3	4
⑦太陽光発電設備など再生可能エネルギーの導入	1	2	3	4
⑧蓄電設備の導入によるエネルギーの有効活用	1	2	3	4
⑨ガソリン車から電気自動車等 [※] への切り替え	1	2	3	4
⑩製品の製造・流通・販売・廃棄等全体のCO ₂ 削減	1	2	3	4
⑪自然災害時における電力等エネルギーの確保	1	2	3	4
⑫記録的豪雨・暴風の発生に伴う災害・インフラ対策	1	2	3	4

※ 電気自動車等とは、明確な定義はありませんが、本調査においては次の自動車を指します。

【電気自動車（EV）、プラグインハイブリッド車（PHV）、水素自動車など燃料電池車（FCV）】

問6. 貴事業所の地球温暖化防止（省エネ・再エネ等）や気候変動の影響への対策に関する取り組み状況と今後の取り組みの意向について教えてください。各項目について、あてはまるものをそれぞれ1つ選び、番号を○で囲んでください。

項目	取り組み状況と今後の取り組みの意向			
	実施している。 今後も継続する。	実施していないが、 今後、実施したい。	実施していない。 今後、実施しない。	業務と関係がない。 わからない。
①CO ₂ 削減の目標管理	1	2	3	4
②エネルギー使用量の記録・確認	1	2	3	4
③再生可能エネルギーにより発電された電力への切り替え	1	2	3	4
④エコドライブの奨励	1	2	3	4
⑤カーシェアリング・レンタカーの活用	1	2	3	4
⑥徒歩・自転車・公共交通による通勤の奨励	1	2	3	4
⑦気温上昇や暑熱による従業員や来訪者への健康リスク対策	1	2	3	4
⑧事業所におけるプラスチックごみの減量に努める	1	2	3	4
⑨事業ごみのリサイクルに努める	1	2	3	4
⑩使用済み製品の活用等のリユースに努める	1	2	3	4
⑪製造・流通・廃棄等の各段階で廃棄物減量に努める	1	2	3	4
⑫地球にやさしい製品やグリーン購入を率先して実施している	1	2	3	4
⑬雨水を貯めて利用する	1	2	3	4
⑭取引先に対して地球温暖化防止に協力するよう呼びかける	1	2	3	4
⑮積極的に地球温暖化防止について学習する	1	2	3	4
⑯地域の地球温暖化防止の取り組みに支援・協力する	1	2	3	4
⑰同業種間での地球温暖化防止に向けた協力を進める	1	2	3	4

問7. 問5及び問6の項目の他に、貴事業所で導入している設備等や独自の地球温暖化防止（省エネ・再エネ等）に関する取り組みがあればご自由にお書きください。

問8. 貴事業所の地球温暖化防止（省エネ・再エネ等）に取り組むに当たり、課題に感じる点はどんなことですか。次の中からすべて選び、番号を○で囲んでください。

- | | |
|----------------------------|-----------------------|
| 1. 取り組むための知識やノウハウが不足している | 2. 相談先がない・分からない |
| 3. 取り組みを推進する人材がない | 4. 取り組む時間が確保できない |
| 5. 業務量の増加につながり、見合う効果が見込めない | 6. 費用に見合う効果が見込めない |
| 7. 資金が不足している | 8. どのレベルまで対応が必要か分からない |
| 9. 優先順位が低い | 10. 特に課題はない |
| 11. その他（ | ） |

問9. 地球温暖化防止・脱炭素化に向け、今後、貴事業所が「特に必要な公的支援」はどんなことですか。次の中から3つまで選び、回答欄に番号（1～12）をお書きください。

また、特に必要な公的支援ごとに、「支援を期待（要望）する内容（例：「●●●●●を支援してほしい。」）」をご自由にお書きください。

【特に必要な公的支援】

- | | |
|------------------------|-----------------|
| 1. 情報提供 | 2. 技術指導・相談 |
| 3. 補助金（設備投資・研究開発等）金融支援 | 4. 金融支援 |
| 5. 新技術・新製品開発支援 | 6. 新分野進出・業態転換支援 |
| 7. 販路開拓支援 | 8. 人材育成支援 |
| 9. 企業間連携支援 | 10. 産官学連携支援 |
| 11. 特になし | 12. その他 |

<回答欄>

	「特に必要な公的支援」		「支援を期待（要望）する内容」
1つ目	その他（ ）	➡	
2つ目	その他（ ）	➡	
3つ目	その他（ ）	➡	

■自由意見

問 10. 戸田市での地球温暖化防止への取組みに対し、アイデアやお考えがあればご自由にお書きください。

質問は以上です。ご協力ありがとうございました。